

## 研修名

校種別の事故発生状況を踏まえた  
事故防止に関する研修

＜効果的な実施時期＞  
年度始め、夏季休業中

### 1 研修目的

学校（園）生活で発生した事例を基に、事故の未然防止に関する視点や事故発生時における対応能力を育成するとともに、教職員の危機管理意識を高める。

### 2 研修の概要

独立行政法人日本スポーツ振興センターが発行した資料の事故事例を基に、事故発生場面を想像するワークショップ形式の研修を行う。児童生徒等の特性（校種ごと）を考慮した事故防止の留意点について共通理解を図り、校内での安全指導や安全管理につなげる。

### 3 進め方のポイント

- （1）導入場面では、校種ごとの災害発生の傾向や事故防止の留意点について説明し、本研修に対する教職員の危機管理意識を高める。
- （2）教職員の負担軽減を図るため、短時間での研修となるよう時間配分を工夫し、参加者が当事者意識を持てるよう、課題となる事例を精選する。
- （3）経験年数や学年所属等を考慮し、様々な視点から考えや意見が出るよう、各学校の実情に応じてグループ編成を工夫する。

### 4 準備物

- 進行スライド（※各学校の実情に応じて修正可能）
- パソコン（タブレット）、プロジェクター、スクリーン（モニター）
- 筆記用具、付箋、模造紙（事例を事前に印刷しておく）※Google Jamboard等の活用も可能
- 事後アンケート（Google フォームを活用）

### 5 研修のイメージ

＜導入：災害発生割合（小学校）＞ ＜展開：事故発生場面を想像するワークショップ＞

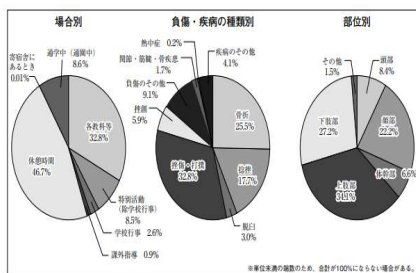


図1 小学校における災害発生割合（医療費、全280,691件）

「事故の発生状況」と「結果」のみを提示します。空欄の部分で、何が起きてこの結果に至ったのか、事故の過程をイメージし、今後の事故防止につなげる研修です。

（小学校事例）※校種ごとに事例を選んで提示する。

休憩時間中、教室で追いかけっこをして遊んでいた際、

＜追いかけて遊んだ＞

1. 運動が激しく、転倒は繰り返して、怪我の発生。全体的に怪我は、左足の指の怪我が最も多く発生した。怪我は、右足の指の怪我が多かった。【結果】
2. 授業時間中、おしゃべりや騒ぎが頻りに発生する。【結果】
3. 運動が激しく、怪我の発生は繰り返して、怪我の発生は、右足の指の怪我が多かった。【結果】
4. グループで活動していた児童が、怪我を繰り返す。【結果】

右第4指の一部を失った。



### 6 研修に参加した先生の声

- 事故が発生した過程を想像する中で、実際の学校生活の場面をイメージして考えていた。何気ない日常に危険が潜んでいること、大きな事故がないと安全管理の意識が薄れることに気が付いた。
- 整備された教室環境でも、我々が想像しない行動で大きなけがが発生していることが分かった。子供たちに対して、具体的な事例を挙げ、説得力を持った指導をしていきたい。
- 研修の中で先輩教員が実際に遭遇した事故事例や、その後の対応についても話を聞くことができた。自分のキャリアでは、重大な事故や危険な場面に遭遇した経験がないため、先輩教員の経験を自分の糧としていきたい。



## 7 研修の進め方（例）【30分】

時間	内容	進め方	資料等
導入 (5分)	1 本研修の目的と流れについて理解する。 【一斉】  2 災害発生の傾向と事故防止の留意点について理解する。 【一斉】	○実際に発生した事故事例を基に、事故発生場면을想像するワークショップを実施することを伝える。 ○事故事例には、「状況・過程・結果」があることを説明する。  ○災害発生の傾向と事故防止の留意点について説明する。 ※学校の実情に応じて、校種ごとのスライドを選択する。	進行スライド(1-4)  資料1
展開 (20分)	3 提示された事故事例を読み、事故が発生した「過程」について話し合う。 【個人】 【グループ】	○事故事例の中から、「状況と結果」のみを提示し、事故が発生した「過程」において、何が発生したのか（何故このような事故が起きたのか）を各自で付箋（水色）に記入させる。 ○お互いの意見や考えを共有させる。その後、事故防止のための手立てについて付箋（黄色）に記入させ、グループ内で模造紙にまとめさせる。	進行スライド(5-8) 資料2 (P202 事例9参照) 筆記用具 模造紙 付箋（水色・黄色）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(小学校事例) ※校種ごとに事例を選んで提示する。 休憩時間中、教室で追いかっこをして遊んでいた際、  <div style="border: 1px solid black; width: 50%; margin: 5px auto; height: 15px;"></div>                     右第4指の一部を失った。</p> </div>	
	4 グループでまとめた意見を共有する。【一斉】	○グループで話し合われた内容を全体で共有し、他校で発生した事例に対して当事者意識を持たせる。	
まとめ (5分)	5 事故の概要を知り、今後の校内での安全体制について共通理解を図る。 【一斉】	○実際に発生した事故の概要を提示する。 ○想像した「過程」は、実際の場面に存在するリスクであることを伝え、児童生徒等への安全指導に生かせるよう、全体で共通理解を図る。 ○Google フォームを活用し、事後アンケートを実施する。	進行スライド(9-11)

### <活用資料>

○（資料1）「学校等の管理下の災害〔令和5年版〕第四編」

（資料2）「学校の管理下の災害〔令和4年版〕第四編」

（独立行政法人日本スポーツ振興センター）

